

2020 年度
学校関係者評価委員会報告書

社会福祉法人勇樹会
佐渡保育専門学校

佐渡保育専門学校 学校関係者評価委員会

日時：令和4年3月16日

会場：佐渡保育専門学校

議案

1. 2020年度学校自己評価報告書の説明及び意見交換
2. その他

佐渡保育専門学校 学校関係者評価委員会議事録

記録者：大嶋博和（事務局）

1. 開催日

令和4年3月16日（水）13:00～14:00

2. 会場

佐渡保育専門学校

3. 出席者

岩崎留美子委員（真野第1保育園園長）

伊藤百花委員（新穂トキッ子保育園保育士）

※風間秀子委員は欠席

4. 議事運営

事務局より本日の委員会は規程第四条二項に基づき、委員の3分の2以上の出席があることから成立する旨を報告し、その後に委員長の互選を行う。岩崎留美子委員が委員長に選任され、委員長が議長となる。

議長より本日の議案について説明。議案1、2020年度学校自己評価報告書がまとまったので、結果を報告しご意見をいただきたい。議案2、その他専門学校についてのご意見があればお願いしたい。

議案1、事務局より報告書（別紙参照）を読み上げ、質疑応答に入る。

伊藤委員より、7) 学生支援の8「卒業生への支援体制はあるか」の項目について、評価は2点（やや不適切）となっている。現在行っている支援について教えて欲しいとの意見を頂く。事務局より、毎年4月に前年度に卒業した卒業生に対し現況等の聞き取りを電話で行っているが十分とはいえない。今後は、年2回（4月と10月）現況等を把握するための聞き取りを実施したい。伊藤委員より入職後、半年経過した頃から悩み等が増え出した。その際には職場の上司や先輩に相談をし助けてもらったので、学校としても是非そのような取り組みをしていただきたいとの意見を頂く。

また、2) 教育理念・教育目標の2「学生・保護者に周知されているか」の項目について、学生時代から不十分と感じていた。保護者にも必要な情報を提供することで安心すると思うので改善をしていただきたいとの意見を頂く。事務局より、これまで保護者に向けて積極的な情報提供をしておこなったので、今後は改善をしていきたいと回答する。

議長より、学生のために誠実に取り組もうとする教職員の姿勢が感じられる。実現が困難な事柄が多いと思うが、学生のために頑張りたいのご意見をいただき議案1は終了。

議案2については特に意見なし。

議長より議案は滞りなく終了した旨の報告がなされ、委員会は閉会となる。